

## 桑折町公式ホームページリニューアル業務委託 公募型プロポーザル審査実施要領

### 1 審査方法

桑折町公式ホームページリニューアル業務委託公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）により、提出書類及びプレゼンテーションの内容を審査・評価し、総合得点の最も上位の参加者を業務委託予定者（単独随意契約の予定者）と特定する。

### 2 点数配点（満点）

(1) CMS 機能要件対応点	150 点
(2) 価格点 リニューアル業務費	100 点
(3) 価格点 管理運用費	100 点
(4) プレゼンテーション	350 点
総合得点	700 点

### 2 審査項目・方法

#### (1) CMS 機能要件対応点（基準点：150 点）

提出された CMS 機能要件一覧表の対応状況を次のとおり審査委員会事務局で採点する。

#### ア 採点方法

- 必須項目 【○】 減点なし（本業務費内で実現可能）  
【△】 2点減点（本業務費内で代替案により実現可能）  
【×】 失格（実現不可）
- 推奨項目 【○】 減点なし（本業務費内で実現可能）  
【△】 1点減点（本業務費内で代替案により実現可能）  
【×】 2点減点（実現不可）

※管理運用費内（保守対応）で対応可能な場合は【○】とする。

※別途有償対応の場合は【×】とする。

※本業務費内で代替案により実現可能な場合は、備考欄に具体的な手法を記載すること。

※一覧表の機能名や名称などの表現と、提案する CMS での機能名や名称が異なる場合でも、意味や実際の機能内容、用途が同じであれば同一機能とみなすこと。

#### イ 基準点算出

「基準点 = (得点 ÷ 238※1) × 150 点」

※1 機能要件一覧表の項目数

#### (2) 価格点 リニューアル業務費（100 点）

提出されたリニューアル業務費見積書について審査委員会事務局で採点する。採点

は次のとおり計算し、最低見積価格者の得点は100点となり、その他の者は計算結果に応じた得点（小数点以下四捨五入）とする。

「価格点=100点×（最低見積価格※1÷見積価格※2）」

※1 全参加者中最も低い見積価格

※2 当該参加者の見積価格

### (3) 価格点 管理運用費（100点）

提出された管理運用費見積書について審査委員会事務局で採点する。採点は次のとおり計算し、最低見積価格者の得点は100点となり、その他の者は計算結果に応じた得点（小数点以下四捨五入）とする。

「価格点=100点×（最低見積価格※1÷見積価格※2）」

※1 全参加者中最も低い見積価格

※2 当該参加者の見積価格

### (4) プレゼンテーション（350点）

提出した提案書等のアピールポイントやイメージ等についてプレゼンテーションを行い、その内容を評価する。

#### ア 実施日

令和7年6月19日（木）

※時間等の詳細は、参加資格結果通知とともに参加者に通知する。

#### イ 時間配分

1者あたりの持ち時間は、プレゼンテーション30分、質疑応答10分とする。なお、必要に応じてCMSのデモンストレーション等を行う場合は、プレゼンテーション時間内で実施すること。

#### ウ 審査・評価方法

①審査委員会の各委員が、【別表1】プレゼンテーション評価項目表に基づき評価し、合計点数を算出する。

②各委員が算出した合計点数の平均点（小数点以下四捨五入）を得点とする。

※各委員が算出した合計点数の平均点が6割に満たない場合は失格とする。

## 3 業務委託予定者の決定

審査項目（1）から（4）の各得点を合計した総合得点が最も上位の参加者を業務委託予定者（単独随意契約の予定者）と決定する。

## 4 審査に係る留意事項

ア 参加者が1者の場合でも、提出書類及びプレゼンテーションの内容を審査・評価し、その点数をもって業務委託予定者と決定する。

イ 総合得点が同数の場合は、審査委員による多数決により決定する。

(別表1) プレゼンテーション評価表 (350点満点)

番号	提案項目		評価ポイント	配点
1	会社概要	会社概要・経営状況	経営状況等は良好であるか	5
		類似業務実績	地方公共団体への導入実績は豊富であるか	5
2	本業務に対する取り組み	事業理解	本町の特徴や施政方針、役場組織体制等を踏まえた本業務の趣旨は理解できているか	10
		改善提案	現行公式ホームページの課題が具体的に示され、業務方針に基づいた適切な改善が提案されているか。自治体(本町)特有の問題点や課題などに対する具体的な解決策はあるか	15
		提供体制	業務を遂行する人員配置や実施体制は適切か	5
		業務工程	公開期限までに十分な工程が組まれているか。役割分担が明確であるか	5
3	デザイン・サイト構成	構成・構造	必要な情報を見つけやすく、効率的に情報収集ができる構成・構造となっているか	25
		モバイル機器への対応	多様なデバイス(特にスマートフォン)での閲覧に最適化されているか	25
		デザイン	明確なコンセプトのもと、デザインに一貫性があるか。	15
		検索性・ユーザビリティの向上	シンプルでデザインで、視認性、操作性、誘導性に優れており、閲覧者が必要とする情報にすぐにたどり着ける高い検索性はあるか	25
4	アクセシビリティへの対応	対応実績	日本工業規格「JIS X 8341-3:2016」AAIに準拠した実績があるか	5
		対応実現方法	アクセシビリティの知識がない職員でも、適切に対応できる方法が構築されているか	5
5	提案CMSの機能	CMS製品コンセプト	自治体特有の複雑な組織(カテゴリ)に対応しつつ、構造はシンプルで、職員による維持管理が容易なCMSとなっているか	25
		ページ等の作成・管理方法	専門知識がなくてもページ等の作成、承認、公開、編集、管理が容易で、操作性に優れているか	25
		操作支援	ホームページ全体の管理やページ等の作成時における職員の操作手順等をシステム側がサポートする仕組みが十分に備わっており、適切なホームページ運用が期待できるか	25
		組織改正・人事異動に伴う各種管理機能	管理者(ホームページ担当者)により容易に編集が可能か。また編集作業に対するサポート体制が十分にあるか	5
		拡張性・バージョンアップ	拡張性(カスタマイズ等)や他のシステムとの連携など、DX推進に対応できる柔軟性があるか	5

6	リニューアル支援	データ移行の方法等	データ移行の方法、スケジュール等は明確に示されているか	10
		データ移行の支援等	既存データの整理、内容チェック、サニタイズ、カテゴリの再分類などにおいて、町側の作業負担が最小限に抑えられており、職員に負担なく進められるか	10
		職員研修	職員に対する定期的な研修の実施と分かりやすいマニュアル(動画等)の整備、日々のサポート体制が充実しているか	10
7	システム性能	システムの安定性	システムを提供するデータセンターは適切に管理され、安定して稼働することができるか	5
		セキュリティの確保	セキュリティ対応について提示されているか	5
8	運用・保守方法	障害発生時の対応	障害発生時の対応方法は適切か	5
		災害発生時の対応	災害発生時の対応方法は適切か	5
		保守運用支援方法	職員が日々円滑にホームページの運用、管理ができるような支援方法や支援体制が十分に整備されているか	25
		保守運用対応時間	年間の保守対応時間の長さは適切か	20
		定期訪問等	定期訪問(1ヶ月に1回程度)を実施するなど、日々情報共有を図り、トラブル、業務改善など迅速に対応できる体制が十分に整備されているか	20
9	その他	独自提案	他自治体の最新動向や効果的な情報発信のあり方など、本町にとって最適な独自提案であるか	5

プレゼンテーション合計 350